

新理事・監事就任あいさつ

菅山 明美（すがやま あけみ）

（株）ハッピーエンジン 代表取締役／プロデューサー／東京農工大学非常勤講師／福島県白河市しらかわ大使。NHKエンタープライズにて、テレビ番組やアニメ「エレメントハンター」の企画制作などを手がける。2021年独立。



初めまして、新理事の菅山明美です。（最近は一ノダというミドルネームもつかっております。）研究分野は「環境教育とメディア」で、映像やSNSを環境教育分野でどう

使っていったらいいのかを日々観察し、考察しております。最近ではプラゴミが海に流出してしまう理由の探究をしておりまして、その単純だけど防ぐのは至難の業という事実に愕然としながら、どうやってこのことを広めていったらいいのかを考えております。

JEEFとの関わりはなんといつても清里ミーツイングで、長年にわたって皆さんに様々な

ことを教えていただきました。会場となっていた清泉寮も大好きで、疲れはてると癒やしを求めて通っております。朝靄の草原の彼方に見える南アルプス、鳥の声、森の香り…。

私は、人間の体と心の耐久性を試すような今の社会の有り様を変えていきたいと思っています。私の言葉は小さなものですが、同じような活動をされている方の言葉と合わさって力に変わることを信じております。ホモサピエンスが、競争を卒業した社会を営むネオホモサピエンスへと進化して地球で幸せに暮らしていける未来をねがっています。

鈴木 和信（すずき かずのぶ）

日本大学 国際関係学部 教授。自然環境保全分野を中心とした国際環境協力に26年間従事。2022年4月より現職。持続可能な社会の構築や自然資源管理を通じた地域開発の研究と教育に取り組む。日本環境教育学会会員。農学博士。技術士（環境部門）

今年6月24日にJEEFの

理事を拝命いたしました。6

月24日は私の誕生日でもあり、不思議なご縁を感じております。これまで自然環境分野の国際協力や途上国支援の事業に携わってきました。そのような事業の中で、環境保全を主導する人材をどのように育成していくべきか、どうすればもつと環境保全に関心を持つ人を増やしていくことができるのか、といった課題に関心があり、環境教育の調査研究を始めました。

調査研究ではJEEFの理事長の阿部治先生に大変お世話になりました。これま



でJEEFや阿部先生に多くのご指導を頂きながら国際協力や自身の研究活動を進めてきましたが、まさか自分がJEEFの理事になるとは思いませんでした。大変身の引き締まる思いです。これまでお世話になりましたことの恩返しも含め理事職を精一杯務めていく所存です。また、現在では静岡県三島市にある大学で教員をしております。水の都・三島。皆さまどうぞ足をお運びくださいませ。

今後どうぞよろしくお願ひいたします。



山田 健 (やまだ たけし)

サントリーホールディングス株式会社サステナビリティ経営推進本部チーフスペシャリスト。全国12000ヘクタールの「サントリー天然水の森」を舞台とした研究・整備活動を統括している。「水を守りに、森へ」など著書多数。日本ベンクラブ会員。
(公財) 山階鳥類研究所理事。

このたび理事に就任させていただいた山田です。サントリーでは、全国の工場で汲み上げている地下水の2倍以上の水を森で育むために、ほぼすべての工場の水源涵養エリアで「天然水の森」活動を推進しています。2000年にこの企画を始めた当初は、どのような整備が地下水の涵養に寄与するかが、必ずしも明確ではありませんでした。そこで水文学はもちろん、森林生態学、動物学、林学、地質学、土壌学、土

壤微生物学、河川工学など、多彩な分野の研究者と共に、様々な研究を行いました。その結果分かったのは、地下水涵養の鍵は、植物による蒸発散の適度な抑制と、健全な森林土壌の保護・育成であり、そのためには、森に生きる生き物たちの多様性を再生し、彼らの力を借りた森づくりをする以外にないというシン

クルな結論でした。こうして、手入れ遅れの人工林の針広混交化、様々な形の木の利用した土壌の育成と斜面崩壊リスクの低減、鹿の採食圧対策、DNAにまでこだわった地域性苗木の生産と植樹、湿原や草原の再生、鳥類保護など、多岐にわたる整備を実施してきました。また、そうした知見を「森と水の学校」や「水育」といった啓発活動にも生かしており、その際には、JEEFさんからの貴重なご助言に、大いに助けられてきました。今後、一層の連携を図っていただくと願っています。



松田 勉 (まつだ つとむ)

松田勉税理士事務所の所長税理士です。長年に渡り、国税庁・国税局・税務署に勤務し、主に法人の調査事務に携わってきました。麹町税務署長を最後に退官し税理士事務所を開業、今日に至っています。

この度の役員改選に伴い、公益社団法人日本環境教育フォーラム(JEEF)の監事に就任いたしました。公益社団法人とは「公益」の文字通り、「公益事業を主な目的とし活動している法人」です。公益とは「不特定かつ多数の者の利益」を表します。つまり、自法人の利益追求だけでなく、私たちの社会にさまざまな好影響を与える事業を行うのが公益社団法人です。公益事業とは、具体的に

は「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」で定められている23の事業に当てはまるものを指します。その中の「十六 地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業」という規定がありJEEFはこれに該当しています。JEEFの活動内容や様々な取り組みについて1日も早く学習し理解を深め、JEEFの運営が益々大きく、そして適正かつ活発に実施されるよう、監事という立場から積極的にサポートしていければと考えておりますので、よろしく願います。